

進路室だより

＜第5号＞

令和3年9月8日発行



いよいよ入社試験

例年より1か月遅れで入社試験が行われた昨年とは異なり、今年は一昨年までと同様の日程で、試験が行われます。校内選考会で学校推薦の決まった生徒39人が受験する応募書類を発送しました。今後、企業より受験案内が送付されてきます。受験する生徒の皆さんには担任を通して配付しますので、日時・試験会場等の内容をよく確認の上、**就職4（入社試験受験届）**を提出してください。この書類は、**受験する皆さん一人ひとりがクラス担任→就職指導係→進路指導部長→教頭→学校長の順に押印をお願いして回ります**。本番の面接のつもりで身なりを整え、押印をお願いする旨、はっきり伝えられるようにしましょう。（下の例を参考に）

また、進学希望の生徒や1・2年生も近い将来に備え、以下の心構えに目を通しておい

例：3年〇組〇番の〇〇〇〇です。このたび、△△△△（企業名）を受験することになりました。受験届をご確認の上、よろしければ押印をお願いいたします。

試験当日までの心構え

1 受験当日まで

(1) 生活のリズムを整える

（体調管理をしっかりする。早寝早起きし、面接・筆記試験にはベストの状態で臨む）

(2) 確認をしっかりする

① 持ち物

筆記用具（鉛筆・ボールペン・消しゴム・定規など）、ノート・手帳などメモをとるもの、生徒手帳（身分証明書）、求人票のコピーや会社案内からのメモ、面接ノート等企業から指定されたもの、受験案内、ハンカチ・ティッシュ、小銭（交通費など）、腕時計・雨具、印鑑（交通費が支給される場合があります）

② その他

- ・会場までの道順・所要時間・交通機関の下調べ
- ・履歴書の控えに目を通し、面接の練習をする。
- ・求人票・会社案内・HPに目を通し企業についてよく調べる。
- ・当日着ていく制服やワイシャツなどのしわ・汚れ・ほつれがないか、ボタン等がきちんと付いているか。
- ・髪や爪は清潔になっているか。
- ・靴やカバンは華美なものではないか。

2 受験当日

(1) 出掛ける前

- ・持参物を確認する。
- ・時間に余裕を持つ。（**20分前には着いていること**）

→ もしも事故などで遅れる場合は、すぐに学校に電話連絡し、担任もしくは就職指導係の教員に指示を受ける。学校が休みのときは企業の人事課または試験会場に連絡し、学校名・氏名・遅れる理由等を伝え、指示を仰ぐ。その後、担任にも連絡する。

学校：0248-75-3325
就職指導係：0248-76-1984

(2) 試験会場に到着後

- ・受付できちんと氏名を告げ、企業の方の指示に従う。
- ・企業の門をくぐったときから試験は始まっています。そのつもりで心して行動する。控え室やトイレでのマナーにも注意が必要です。
- ・元気なあいさつ。靴はそろえて置く、試験の消しゴムかすなどゴミは持ち帰る。
- ・原則、携帯電話の使用は禁止。

試験終了後も気を抜かず！！

試験が終わったら……

1 受験報告について

- (1) 学校に戻り、担任および就職指導係に試験が終了した旨、口頭で報告する。戻るのが時間的に無理な場合は、学校に電話し、試験が終了した旨を伝える。
- (2) 就職7（受験報告書）を記入し、当日か翌日に必ず提出する。
- (3) 試験の可否の通知について
早ければ試験日の翌日ですが、大体は1週間以内に学校に連絡があります。その後、学校もしくは個人に可否の通知が郵送されてきます。
- (4) 合格の場合
すぐにお礼状を書き、会社に提出する入社承諾書やその他書類とともに必ず1週間以内に郵送する。（担任にチェックしてもらう）
- (5) 不合格の場合
不合格の原因をよく考え、今後について家族や担任と相談する。次の企業の受験に備えて、求人票を見て、履歴書や写真の準備をする。とにかくあきらめずに資料を集め、勉強すること。欠席しない。

1・2年生へ —今、やるべきこと—

夏休み中に行われる就職の校内選考会では、3年間の評点平均（就職は100点法で選考）と3年間の欠席が皆さんの順位を左右します。できる限り休まずに登校し、定期考査で1点でも多く点数を取れるよう勉学に励みましょう。一日一日が勝負です。